

平成29年度中小廃棄物処理施設における 廃棄物エネルギー回収方策等に係る説明会(九州地区)

環境省
廃棄物資源循環学会

[趣旨] 100t /日未満の中小廃棄物処理施設の多くでは、発電やメタン発酵等の廃棄物エネルギーの回収が行われていないことから、温暖化対策の観点から更なる技術的対応が必要とされている。そこで、環境省では、中小廃棄物処理施設による廃棄物エネルギー回収システムの普及加速化に向けた取組等を進めているところである。

このたび、市町村等の担当者等を対象にして、環境省による取組や市町村等の廃棄物系バイオマス等の利活用事例の紹介等を通じて、廃棄物エネルギー回収システムに係る普及啓発を図るための説明会を開催する。市町村等の担当者をはじめ廃棄物処理関係者にはぜひご来場いただき、活発な議論を通して、より良いシステムの構築を図りたい。

- [主催] 環境省、廃棄物資源循環学会
[日時] 2018年1月17日(水) 13:00~16:15 (受付は12:30より開始)
[会場] 九州大学西新プラザ 大会議室A、B (福岡市早良区西新2-16-23)
地図: <http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>
[交通] 地下鉄、「西新」駅下車、⑦番出口より徒歩約10分
[定員] 100名(事前申込み制)、自治体関係者を優先
[会費] 説明会: 無料 説明会後に意見交換会を予定
[参加申込み] 学会ホームページ (<http://jsmcwm.or.jp/?p=12263>) から申込みください

[プログラム]

- 13:00~13:10 開会の挨拶 廃棄物資源循環学会 会長 島岡隆行(九州大学)
第1部 廃棄物分野におけるエネルギー回収の必要性と現状 座長 島岡隆行(九州大学)
13:10~13:35 環境省における廃棄物エネルギー回収の考え方
平松 寛章(環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課)
13:35~14:00 廃棄物系バイオマス利活用導入マニュアルの紹介 伊藤恵治((一財)日本環境衛生センター)
第2部 先導的な廃棄物処理に係る事例報告(各事業者) 座長 長田守弘(新日鉄住金エンジニアリング株)
14:00~14:20 機械選別を用いたメタン発酵処理システムによる中小規模廃棄物処理施設での
再資源化・エネルギー化方法の評価・検証 高橋倫広((株)大原鉄工所)
14:20~14:40 流動床ガス化とメタン発酵のコンバインドプロセスの要素技術検証
細田博之((株)神鋼環境ソリューション)
14:40~14:50 休憩
第3部 他のエネルギー回収技術の動向・事例 座長 中山裕文(九州大学)
14:50~15:15 日田市取り組み 江田徳浩
15:15~15:40 ごみ焼却施設におけるバイナリー発電設備の運転事例紹介
國信雅昭((株)川崎技研)
15:40~16:05 鹿児島市新南部清掃工場の取り組み 鷺尾健郎
16:05~16:15 閉会の挨拶 環境省